



オーバードーズに 隠された メッセージを掴む ーダメ、ゼツタイからの脱却

講師

嶋根 卓也先生

(国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 薬物依存研究部
心理社会研究室長)

プロフィール

1974年埼玉県生まれ。薬剤師、医学博士（公衆衛生学）。
依存症対策全国センター事務局長。全国の中高生を対象
とした薬物使用に関する疫学研究等を担当するほか、青
少年向けの予防教育や教員向けの研修会講師を担当。依
存症から回復しやすい社会を目指している。2児の父。
趣味はパーカッション（アフリカン）。

講演 要旨

市販薬のオーバードーズが社会問題化するなか、2025年に薬機法が改正され、2026年5月から「指定濫用防止医薬品」という新たな制度が施行されました。対象となる医薬品の位置づけや、未成年者に対する販売方法などが大きく変更されたところです。しかし、販売規制だけで若者のオーバードーズ問題に十分対応できるわけではありません。本講演では、国内で実施された全国規模の疫学研究をもとに若者のオーバードーズを読み解くとともに、予防・支援のあり方について、みなさんと一緒に考えていきたいと思っています。

日時 会場

2026年 9月15日 火 17:30～19:30

・オンライン開催: Zoomによる配信(80名まで)

登録用QRコード



申込

参加費は無料です。どなたでもご参加ください。9月13日17時までに参加希望を以下リンク先のGoogleフォーム(QRコードからもとれます)から、氏名、e-mailアドレス、ご所属、ご職業を書いてお送りください。申し込みの方には開催日前に記入いただいたe-mailアドレスまでZoomリンクをお知らせします。(定員を超えて多くの方にお申し込みいただいた場合、ご遠慮いただく可能性があります。あらかじめご了承くださいと幸いです)

GoogleフォームURL <https://forms.gle/xvkWMg2QPR4agn249>